
京都大学オープンアクセス方針

平成27年11月11日（水）

京都大学附属図書館

情報管理課 鈴木 秀樹

第17回図書館総合展

「機関リポジトリの近未来：オープンアクセスからオープンサイエンスへ」



目次

- 京都大学オープンアクセス方針
- 採択までの過程
- ROARMAPから見た概況
- 現在および今後について

京都大学オープンアクセス方針

- 趣旨

1. 京都大学は、本学に在籍する教員（以下「教員」という。）によって得られた研究成果に対する学内外からの自由な閲覧を保証することにより、学術研究のさらなる発展に寄与するとともに、情報公開の推進と社会に対する説明責任を果たすために、オープンアクセスに関する方針を以下のように定めるものとする。



京都大学オープンアクセス方針

- 研究成果公開の権限

2. 京都大学は、出版社、学会、学内部局等が発行した学術雑誌（図書等を除く）に掲載された教員の研究成果（以下「研究成果」という。）を、京都大学学術情報リポジトリ（以下「リポジトリ」という。）によって公開する。ただし、研究成果の著作権は京都大学には移転しない。



京都大学オープンアクセス方針

- 適用の例外

3. 著作権等の理由でリポジトリによる公開が不適切であるとの申し出が教員からあった場合、京都大学は当該研究成果を公表しない。



京都大学オープンアクセス方針

- 適用の不遡及

4. 本方針施行以前に出版された研究成果や、本方針施行以前に本方針と相反する契約を締結した研究成果には、本方針は適用されない。



京都大学オープンアクセス方針

- 電子データの提出とリポジトリへの登録

5. 研究成果の発行版がリポジトリでも公開可能である場合、京都大学は当該発行版をリポジトリに登録することができる。発行版の公開は禁じているが著者版の公開を許している場合、研究成果の公開に同意した教員は、著者最終稿等を、できるだけすみやかに京都大学へ提出する。リポジトリへの登録・公開、公開後のデータ利用等、リポジトリに関わる事項は、「京都大学学術情報リポジトリ運用指針」に基づき取り扱う。



京都大学オープンアクセス方針

- その他

6. 本方針に定めるもののほか、オープンアクセスに関し必要な事項は、関係者間で協議して定める。



採択までの過程

- 2014年3月 北米大学図書館調査
 - ハーバード大学、カリフォルニア大学等
- 2014年5～6月 京都大学OA検討プロジェクト
- 2014年5月15日 京都大学版OAポリシー検討依頼
 - 図書館機構長→学術情報リポジトリ特別委員会
- 2014年6月～2015年2月 学術情報リポジトリ特別委員会
- 2014年9月～2015年2月 図書館協議会
- 2015年4月14日 部局長会議
- 2015年4月28日 教育研究評議会
- 2015年4月28日 役員会

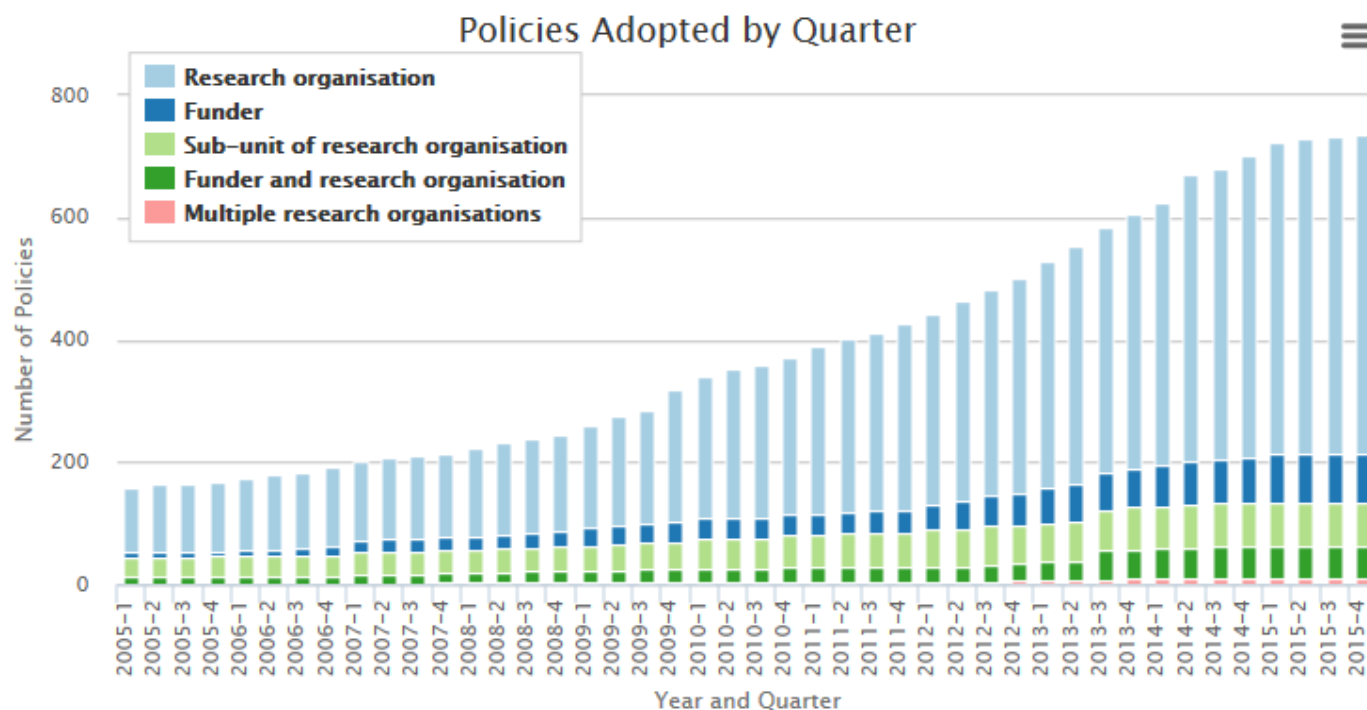


ROARMAP : Registry of open repository mandates and policies

Total Mandates (by type)

Please select a value to browse from the list below.

- [Funder](#) (79)
- [Funder and research organisation](#) (54)
- [Multiple research organisations](#) (8)
- [Research organisation \(e.g. university or research institution\)](#) (522)
- [Sub-unit of research organisation \(e.g. department, faculty or school\)](#) (72)



出典: <http://roarmap.eprints.org/>



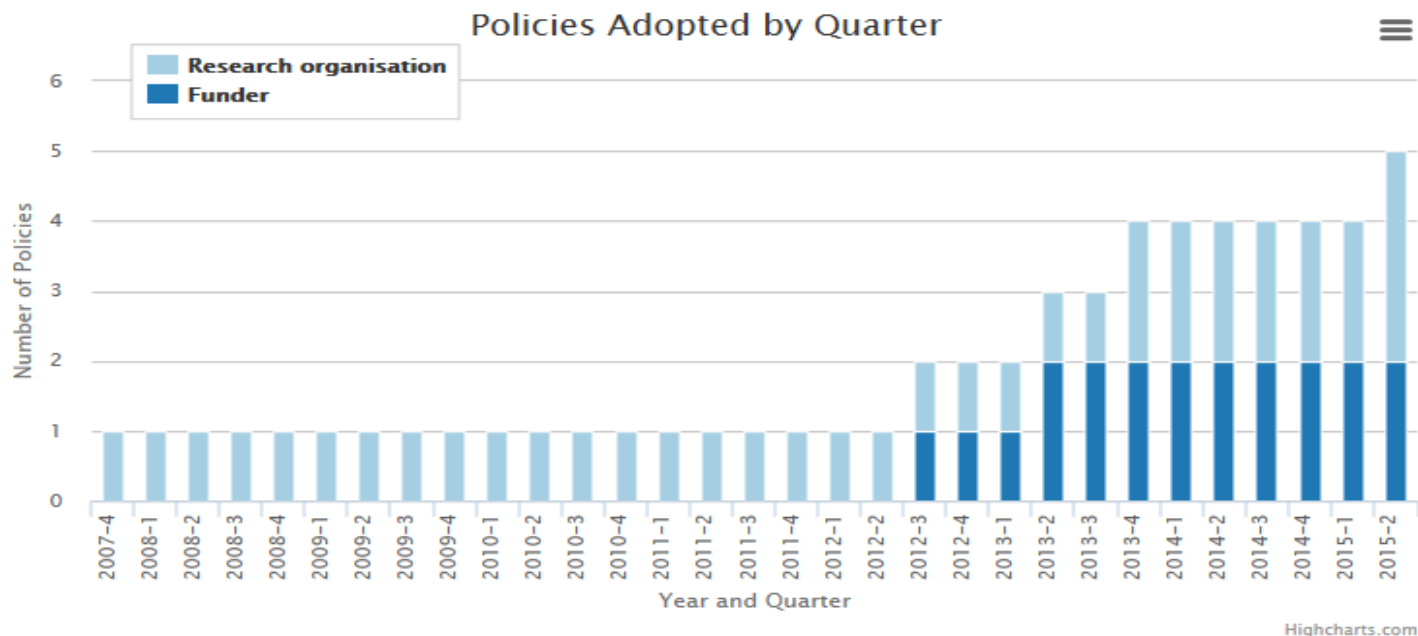
ROARMAP : Registry of open repository mandates and policies

地域			
Africa	19		
Americas	193		
Asia	44	Japan	5
Europa	438		
Oceania	40		
<i>total</i>	<i>734</i>		



ROARMAP : Registry of open repository mandates and policies

Number of items at this level: 5.



[Hokkaido University](#)

[Japan Ministry of Education, Culture, Sports, Science & Technology](#)

[Japan Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology \(01 Apr 2013\)](#)

[Kyoto University](#)

[Nagoya Institute of Technology \(NIT\)](#)

This list was generated on **Mon Nov 2 00:57:20 2015 GMT**.

出典: <http://roarmap.eprints.org/>



現在および今後について

- 実施に向けて
 - 実施要領
 - システム開発
 - 周知活動

現在および今後について

- 今後に向けて
 - 大学のミッションとしての位置づけ
 - 予算
 - 業務体制
 - 人材育成
 - 図書館による研究支援機能強化
 - URAとの連携

参考資料

- Good practices for university open-access policies
 - http://cyber.law.harvard.edu/hoap/Good_practices_for_university_open-access_policies
- UC Open Access Policies
 - <http://osc.universityofcalifornia.edu/open-access-policy/>
- Harvard Library Office for Scholarly Communication
 - <http://osc.hul.harvard.edu/policies>
- 学術情報のオープン化の推進について（中間まとめ）
 - http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/036/index.htm
- 国際的動向を踏まえたオープンサイエンスに関する検討会
 - <http://www8.cao.go.jp/cstp/sonota/openscience/index.html>
- 京都大学オープンアクセス方針採択の経緯（カレント・アウェアネス-E）
 - <http://current.ndl.go.jp/e1686>
- ROARMAP
 - <http://roarmap.eprints.org/>



